

○ 環境調査結果（令和6年度）

（1）(株)HIRAYAMA実施分

調 査 項 目			実施頻度	結 果 概 要
岡田山の廃棄物 (掘削時)		27 項目 (水銀、カドミウム等)	1, 000 m ³ ごとに 1 回 (計 63 回)	土壌溶出量、含有量とも基準値以下
改良土 (リサイクル製品)		27 項目 (水銀、カドミウム等)	800 m ³ ごとに 1 回 (計 99 回)	〃
大気質等		粉じん	年 4 回	撤去開始前後で変化なし※
		アスベスト		〃
		硫化水素・メタン		検出なし
騒音・振動			〃	撤去開始前後で変化なし※
水質	地下水	28 項目 (水銀、カドミウム等)	〃	環境基準値以下
	場内排水	28 項目 (水銀、カドミウム等)	〃	基準値以下
底質 (事業場出入口付近)		ダイオキシン類	年 1 回	環境基準値以下

※ 基準等の設定はないため、測定値の年間の推移を確認している。

(2) 本市実施分

調 査 項 目			実施頻度	結 果 概 要
岡田山の廃棄物 (掘削時)		26 項目	月 1 回	土壌溶出量、含有量とも基準値以下
		ダイオキシン類	2 箇月に 1 回	環境基準値以下
土 壌 (リサイクル製品搬出 時の検査)		26 項目 (水銀、カドミウム等)	年 2 回	土壌溶出量、含有量とも基準値以下
土 壌 (汚染洗浄後の検査)		26 項目 (水銀、カドミウム等)	—	汚染土壌の受入がなかったため測定 なし
大気質等		一般大気、3 項目 (二酸化窒素等)	常時	環境基準値、京都市環境保全基準値と も基準値以下
		有害大気、15 項目 (水銀、ベンゼン等)	年 1 回	環境基準値、京都市環境保全基準値と も基準値以下 (環境省が環境指針を設 定している項目については、全て同指 針値以下)
		粉じん (降下ばいじん)	年 4 回	京都市環境保全基準値以下
		アスベスト	年 1 回	撤去事業開始前と同程度の測定値 (基準等の設定はない。)
		硫化水素	〃	規制基準値以下
		メタン	〃	撤去事業開始前と同程度の測定値 (基準等の設定はない。)
騒音・振動			〃	〃
水質	地下水	28 項目 (水銀、カドミウム等)	年 2 回	環境基準値、京都市環境保全基準値と も基準値以下
	河川水	35 項目 (水銀、カドミウム等)	年 2 回 (3 地点) 年 4 回 (1 地点※)	〃
	底 質	7 項目 (水銀、カドミウム等)	年 1 回	暫定除去基準値以下
ダイオキシン類		大 気	年 4 回	環境基準値、京都市環境保全基準値と も基準値以下
		地 下 水	年 1 回	〃
		河川水・底質	〃	〃
		周 辺 土 壌	〃	〃

※ 常時監視地点であるため年 4 回調査を実施している。